

## 人材育成推進タスクフォースの活動紹介

TF リーダー 角田 雅幸

(株)日立製作所 自然エネルギー発電運営部

### 2016 年度活動報告

我が国への風力発電の導入は今後急速に拡大して行くことが想定されており、JWPA Wind Vision Report に提言された通り、風力発電所の開発から運転保守まで、各段階での人材確保が必須であります。とりわけ風車のメンテナンス要員の確保（現状の3倍から8倍程度）と風車メンテナンス技術の質的向上は、風力発電の安全・安定運転確保の観点から喫緊の課題となっています。

風車メンテナンス要員の質的・量的確保を目指し、国や NEDO、JWEA 等の関係機関、また風力発電を推進する自治体等とも協調して人材育成に関する課題を整理するとともに、その解決策を具体的に提案、実行することを目的に 2016 年 9 月に TF を発足させました。

JWPA としての人材育成に関する認識の共有化とともに取り組みの方向性等について以下のとおり確認しました。

#### (1) 人材育成の要件の確認

①人材の量的確保、②人材の質的向上、③それらを支える仕組み作り（やりがい、インセンティブに繋がる）

#### (2) TF 検討範囲の確認

①研修：研修プログラム案（骨子）の策定、講師の推薦、試行  
②資格制度（新規）：意見交換を実施。制度のあるべき姿を検討（来年度以降）

#### (3) 研修の大枠の検討

##### ①内容

・ JWPA 会員の要望の最大公約数、共通化でき相互認証できるもの（安全教育、風力発電の基礎）  
・ 安全に係わる資格（既存）の短期集中取得講習を実施

②対象：業界に入った新人、メンテナンス実務経験の浅い初級の技術要員等

③研修内容の検討方法：共通ニーズ把握のため、JWPA 会員の事業者、メーカー、メンテナンス

会社等、保守員教育のニーズがある会社アンケートを実施

### 2017 年度活動計画

前年度に確認した方向性に沿って以下の通り活動しています。

#### 1. 基本的に月 1 回の開催

#### 2. 活動体制

統括： 1 名、リーダー：1 名

メンバー：8 名、事務局： 3 名

オブザーバー：大学、METI、NEDO 等

#### 3. 活動内容

##### (1) アンケート調査の実施

①資格（既存）の短期集中取得に関するニーズ等を調査/実施済

②研修プログラムに関するニーズ等を調査

##### (2) 資格（既存）の短期集中取得講習の試行

・ アンケート結果に基づき、講習機関と調整  
・ 安全に係わる資格（既存）として、技能講習（玉掛け）、特別教育（低圧電気取扱、高圧・特別高圧取扱、巻上げ機の運転）の講習を計画中

##### (3) 研修プログラムの策定

・ アンケート調査結果に基づき、風車メンテナンスに必要な知識、資格、技能、経験等の要件を整理する。

・ JWPA 会員の要望の最大公約数、共通化でき相互認証できるもの（安全教育、風力発電の基礎）となるよう、研修プログラムを策定中。アンケート調査結果を反映していく。

・ 研修プログラムの共通化、相互認証については、メーカーとも協議する。

その他、他機関・団体との情報交換、意見交換等を通して、適宜活動内容を見直し、実施していきます。